

第72号 メールマガジン 水土里

メールマガジン「水土里」とは？

静岡県内の基盤整備や施設点検の状況、農業農村整備に関する研修会等に関する情報をお知らせしています。



Webページはこちら↑

農地局

農業土木職の魅力をパンフレットと動画で紹介！

農地局では、農業土木職の新規職員採用に向け、若手職員の声を中心に、県の「農業土木職員」の仕事内容や試験・採用情報、研修・教育制度など、様々な情報が詰まったパンフレットを作成しました。

また、よりリアルに職場の雰囲気や仕事内容を知ってもらえるように若手職員の一日に密着した動画を作成し、公開しております。

今後、採用説明会やインターンシップ、大学での採用活動等で活用していきます。

動画・パンフはこちら ▶



農地局農地計画課 054-221-2723



志榛

大原地区基盤整備組合設立総会が開催されました



島田市金谷猪土居の大原地区は、約30haの広大な茶園が広がっていますが、園地が小区画不整形であり、効率的な営農が難しい状況です。

このため、地域の耕作者を中心に基盤整備事業の発起人会を立ち上げ、地元意向調整や事業計画の検討を進めてきました。

令和6年度は地権者の事業に対する同意取得を実施し、事業推進について賛同を得ました。

今後の各種地元調整等を担う推進組織を立ち上げるため、3月22日（土）に大原地区基盤整備組合設立総会が開催されました。

志太榛原農林事務所では、今後も大原地区基盤整備組合及びその他関係機関と調整を図りながら、大原地区基盤整備事業の実施に向けて事業計画の検討を進めていきます。

志太榛原農林事務所農村計画課 054-644-9123

中遠

農散走プロジェクトがE-バイク早春ツアーを開催しました！



中遠農林事務所は、農村連携促進支援事業を活用して地域振興に取り組む任意団体である「農散走プロジェクト(森町)」を令和5～6年度の2年間にわたり支援してきました。

この取組の集大成として、3月8日（土）に一般公募した参加者が森町にある4つの邑と地域資源を自転車で巡るE-バイク早春ツアーを開催しました。



E-バイク（電動アシスト付自転車）に乗って、この時期ならではの農村景観を楽しみながら、「たまどん」で美味しい食事を味わうなど、森町の知られざる魅力を体感するツアーとなりました。

今後も「農散走プロジェクト」は地域資源の掘り起こしと森町の魅力を発信するためにこの活動を続けていきます。

中遠農林事務所農村計画課 0538-37-2291

県立農林環境専門職大学の農山村デザイン演習報告会が開催されました

西部

3月10日（月）、静岡県立農林環境専門職大学において、2年生の必修授業である「農山村デザイン演習」の成果報告会が開催されました。

本演習は、農山村地域で地域住民や関係機関との交流を通して、地域の現状や課題への理解を深め、地域とともに課題解決方法を考える力の習得を図るもので、浜松市では浜名区引佐町にある、白檀の棚田を中心とした西四村地域で学生を受入れています。

発表では、地域の観光資源である竜ヶ岩洞の更なる集客方法や、広報活動の手法について提案がありました。

地域の方からは、「学生の視点から聞ける話は大変参考になった。これからも学生と関わりを持った活動を続けていきたい」とお話をいただきました。

西部農林事務所では、地域の魅力を発信し、農山村地域の地域活性化に向けた取組を推進します。



西部農林事務所農村計画課 053-458-7225